

271  
102

児童教養叢書第十二編  
小児の急性伝染病



始





書叢養教童兒

編二十第

醫學博士 高洲謙一郎述

小兒の急性傳染病

日本兒童協會發行



◆小児の食物に就きて

牛乳にビスケットを溶し煮沸した食物が、小児用食物として如何に健全であるかは、  
夙に西洋諸國に於て知られて居つた事ですが、斯る食物を榮養、保存、輕便の諸點  
に就き、科學的に完成したものは、瑞西ヴエウエの化學者ヘンリ、ネスレ氏であり  
ます。爾來五十有餘年、學理と實驗により其の卓効を確證せられたものが我社のネ  
ッスルミルクフードであります。

本品は精選した牛乳に、穀類から取つた貴重成分を配し、牛乳の缺陷を補つた乾燥  
粉末でありまして、清潔な密閉罐入になつて居ますから、四季を通じて腐敗の虞な  
く水を加へて煮沸する丈の手數で、ネッスルミルクフードの含有する有効成分が、  
完全に溶け合ひ、互に長短相補うて、消化し易く、滋養に富み、風味亦愛すべき一  
個の完全な食物が得られます。

本品は嬰兒養育料として適當なるのみならず、一般小兒、大人老弱者の榮養を補ふ  
有力な滋養食物であります。

見本又は育兒參考書進呈 本書名を記し御申越の方に無料進呈す、兩方御入用の  
方は郵券拾錢御送付を乞ふ。

神戸市三宮郵便私書函四壹七

ネッスル及アングロ、ス井ス煉乳會社

に童兒な弱虛

正しき補血強壯増進劑

ブルトローゼあり

子供の體質は大人に比し其の抵抗力の弱き事は勿論  
であるが幼少の時代から體質改造に導かねば永遠に取  
返しのつかぬ虚弱者の群に入らなければならぬ事とな  
る。要するにブルトローゼは補血強壯劑中の第一位とし  
て又體質改造劑として虚弱な兒童に服用せしめて最も  
完全に同化吸収される故に一般生活機能を進せしめ  
身體榮養上に強力なる作用を起す、殊に本劑は芳香甘  
味の液體製劑であるから小兒と雖も能く好んで服用し  
得らる、實に理想的強壯劑である。

●各醫學諸大家の實驗説明書あり御申越次第送呈す

發賣元 藤澤友吉商店

大阪府藤川 京城西小門前  
名古屋本町 東京本町高井商店



# に童兒な弱虚

正しき補血強壯増進劑

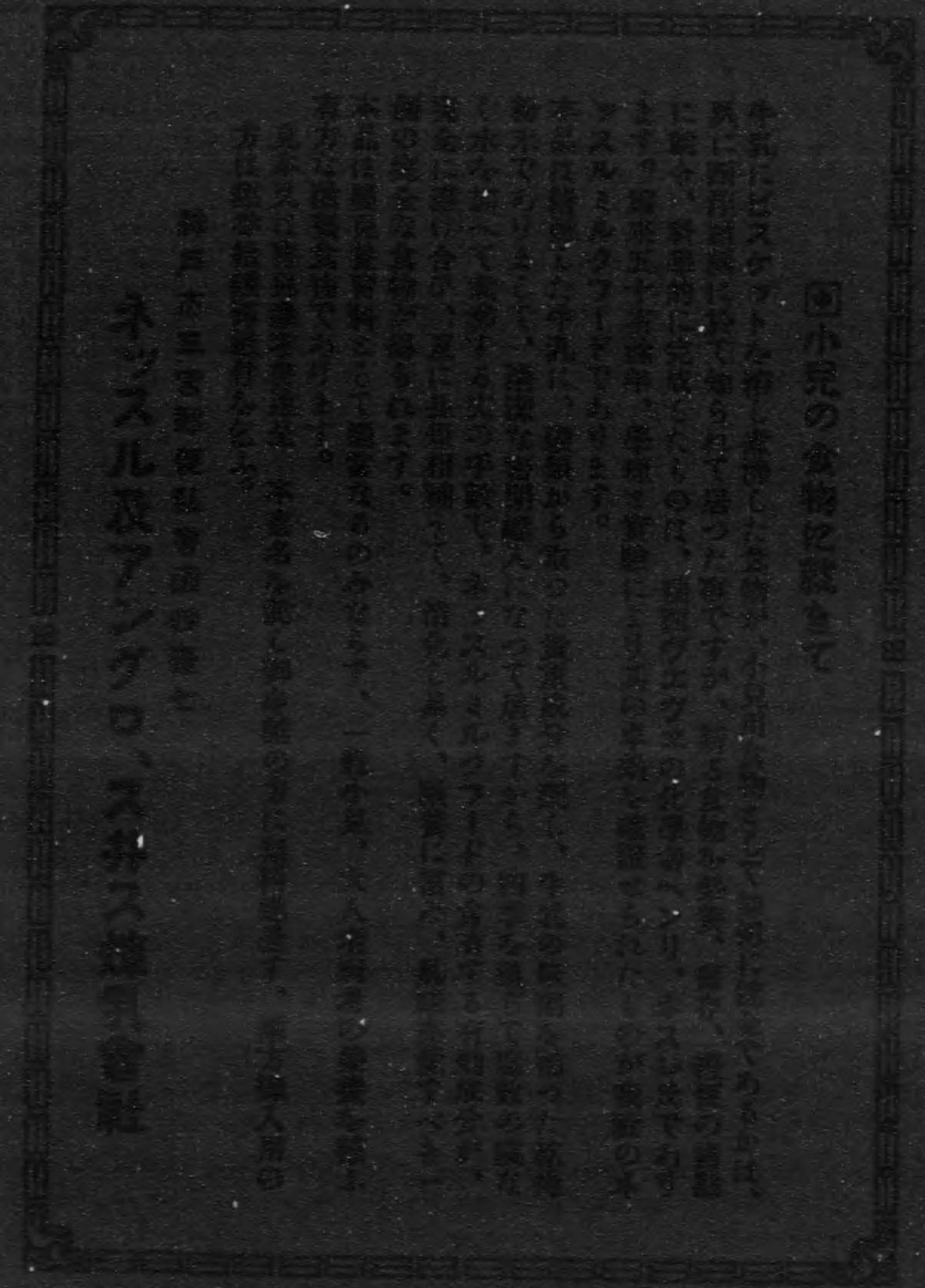
## ブルトローゼあり

子供の體質は大人に比し其の抵抗力の弱き事は勿論であるが幼少の時代から體質改造に導かねば永遠に取返しのつかぬ虚弱者の群に入らなければならぬ事となる。要するにブルトローゼは補血強壯劑中の第一位として又體質改造劑として虚弱な兒童に服用せしめて最も完全に同化吸収される故に一般生活機能を進せしめ身體榮養上に強力なる作用を起す、殊に本劑は芳香甘味の液體製劑であるから小兒と雖も能く好んで服用し得らるゝ實に理想的強壯劑である。

●各醫學諸大家の實驗説明書あり御申越次第送呈す

發賣元 藤澤友吉商店

大阪道修町 京城西小門町  
名古屋本町 東京本町高井商店





271-102

五	四	三	二	一	各	總	目次
天然痘と種痘	第四病	猩紅熱	風疹	麻疹	論	論	
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	

小兒の急性傳染病

大正  
12.6.25  
内交

# ダワカルシウム錠

健康増進の爲に  
結核予防の爲に  
妊婦安産の爲に  
育兒保健の爲に

片桐林醫學博士推獎  
片瀬醫學博士鑑査

三百錠 一圓拾錢  
千錠入 圓拾錢  
千錠入 拾壹圓

片瀬醫學博士述說明書郵呈

人體にカルシウム分の缺乏は各器官を衰弱せしむるの基となる、本劑は此不可缺なる要素を補ひて益健康を増進せしむ。本劑の服用は分娩に伴ふ多量の出血を抑制し、産道の收縮を強むる故に安産せしむ。妊娠時に於ける本劑は胎兒に合理的の營養素となる。

發賣元  
和田卯助商店  
大阪道修町





六	水痘	三
七	實扶的里	一五
八	流行性感胃	一七
九	腸壁扶斯	一九
一〇	赤痢	二〇
二	疫痢	三三
三	百日咳	三三
三	おたふくかぜ	三六
四	流行性腦脊髄膜炎	三七
五	急性關節ロイマチス	三九

# 小兒の急性傳染病

醫學博士 高洲謙一郎述



## 總論

傳染病には急性と慢性とありまして慢性には恐しき結核や微毒などがあります。茲には急性傳染病の大略を述べます。

急性傳染病の中で小兒に最も多く傷害を逞しふするは急性發疹病で急に熱が出て皮膚或は粘膜に發疹が顯れます。大抵一度罹りますと免疫になりまして二度は罹りません。其故大人には極稀であります。

其内でも最も多くて最も危険なのは麻疹であります。學齡以前に多く



は罹りてしまひます。

麻疹などは大抵三、四年目に流行するものでありますが毎年多少とも流行いたしますのは流行性感胃、腸窒扶斯、赤痢等であります。

最後の三種の傳染病は大人にも稀ではありませんが百日咳は殆ど小兒に限り稀に小兒の母に傳染することがあります。

次には猩紅熱でありますが學齡以後に多くあり割合に輕症が少からずあります其他は痘瘡があります。是は種痘が世に弘まりました爲め

殆ど稀で二、三年來所々に小流行があります。又痘瘡に類して輕症の水痘があり麻疹に類する風疹があり猩紅熱に

類した第四病等があります。猩紅熱には咽頭に灰白色の附着物が見ゆる事多くありますが猩紅熱實扶的里と申します實扶的里にて血清注射が最有効であります。猩

紅熱には無効です。

稀に流行し來たるものは流行性耳下腺炎、流行性腦脊髄膜炎、急性關節ロイマチス等があります。

以下各傳染病に就き申述べます。

## 各論

### 1 麻疹

傳染は患者に接觸するか、近接するによります。

小兒傳染病中傳染力が最も強いので、殊に病氣の初期



に甚だしいのであります。再感することも稀しくありません。

**容體**は 普通初め三、四日間は發熱して嘔吐、咳嗽流涙なごあつて氣分悪しくそれに次いで顔面より軀幹四肢といふ順序に小豆大位の紅色疹を生じます。全部發疹するには二、三日を要しますが、この發疹期は熱も高く、容體が最も重篤で恐ろしい。内攻もこの時期に起ります、その後は熱も下り、疹も漸次に消散し恢復に向ふのであるけれども、屢々併發する悪性の肺炎

は即ち内攻で其他に中耳炎、チフテリー並に結核などの餘病が起りますから、養生を怠つてはなりません。**豫防**は 一 家族内に發生すれば初期より傳染力強くて殆んど不可能でありますから、流行時には咳嗽ある小兒には注意せねばなりません。

## 2 風 疹

**傳染**は 主として患者との接觸による。春夏の頃に學齡兒童に多い様であります。



容體は 發疹を始めその他の容體も麻疹によく似て  
ありますが、極めて軽いもので熱はあることもあれば無  
いこともある。経過も僅か二、三日です。

豫防は 本來良性のものである上に、傳染力も大し  
て強くないから、患者と嚴重に隔離する程のこともな  
いやうですが、學童であるご容體が軽くても、他の生  
徒に傳染する恐れがあるから休學せしむる必要があり  
ます。

### 3 猖紅熱

傳染は 直接患者との交通により又間接には患者の  
寢具、衣服、用器などの媒介によりて起ります。傳染  
力は何れの病期でも可なり強いものであります。

容體は 普通突然三十九度から四十度以上の高熱を  
發し、咽頭が痛みを覺え、嚥下障碍までも起すのであ  
ります。發病後二十四時間内に、微細な赤い發疹が頭  
部から胸部、背部と次第に四肢の末端に到るまで全身



に擴がり、甚だしい場合には恰も鳧魚の様になるの  
であり、甚だしい場合には恰も鳧魚の様になるの  
であります。けれども一週間ばかり経つと熱も次第に  
下り、疹も発生した順序に消退して皮膚の落屑が始ま  
ります。ところがこの落屑は随分長くかゝるころが多  
いので、従つて發熱から全治迄には六七週間に亘るこ  
ころがあります。本病は随分重篤な病である上に、屢々  
悪性の腎臓炎や中耳炎などを合併するものであります  
豫防は 皮膚の落屑が終り、數回入浴する迄患者を  
隔離するころ、又本病原體は随分耐久力が強い、病室

や初患者の衣服用器を嚴重に消毒し、看護人は他に病  
毒の感染するを十分注意せねばなりません。

#### 4 第四病

猩紅熱の輕症なるもので咽頭の變化少なく腎臓炎な  
ごを起すころありません、然し猩紅熱との區別は六か  
しく故に注意せねばなりません。

#### 5 天然痘と種痘



**傳染**は 患者に接觸すれば勿論でありますが、第三者又は物品の媒介で傳染するものであります。この病毒は傳染力が極めて猛烈であつて、種痘を行はない者は決して免がれることが出来ない。一度罹れば再感ずることは稀であります。

**容體**は 悪寒、戰慄、高熱、幼兒では屢々痙攣を起しその苦しむ様は何物にも譬へ難い程であります。熱は三日位で餘程下る、そして四日目から發疹が現はれます。初めは恰も麻疹の様であります。次いで水泡

となり、これが漸次大きくなるにつれて、膿を持ち、熱が再び高まり、容體も亦重くなるけれども十二三日目になると痂皮が出来て、遂にはそれも剥脱して、痘痕を残して治るのであります。治る迄には凡そ四、五十日間かゝります。この病氣は随分重症が多いから合併症がなくても死亡する者が多数であります。その上危険な合併症が中々多いのであります。

**豫防**は いふ迄もなく種痘であるが、患者が出来た場合は、嚴重な隔離と消毒が必要であります。



種痘は 天然痘の豫防上絶大の効のあることは普く人の知つてゐることであります。然るに種痘後その小兒が稀れに疾患に陥るここのあるを思ひ恐るべき天然痘を忘れるのであるまいが、徒らに種痘を忌避する者のあるのは誤れるの甚だしきものであります。要するに生後三ヶ月を経たる健康兒なれば憂ふる要はない。故に醫師の診察を受けなるべく早く施すがよろしい。免疫は普通比較的永く持續するけれども稀れに三年以内で再感する事がありますから、流行時には注意を要

します。

### 6 水痘

傳染は 主に患者に接觸して起ります。年齢は大抵十歳以下の子供であるが、甚だ傳染し易いけれども、一度水痘に罹つた者は再び感染することは稀であります。

容體は 普通突然發熱し、發疹が現はれるのです、この發疹は初は極く小さな赤い斑點であるが、數時間



一四  
か一日位の間に増大して多くは水泡となります。これと同時に初め頭部又は顔面に二つ三つ出来たかと思ふこ、一兩日の間に全身に無數に發生するところがあります。水泡は三、四日内に結痂し一週間内外に癒つて了ふ。痂皮の剝脱した後は通常癩痕を残さないこの發疹は皮膚のみでなく、口内又は眼の中にも出来るところがあります。この病氣は比較的良性的のものがあるが、榮養の悪い子供や、腎臓炎を併發した時に注意を要します。豫防は 勿論患者を隔離する事でありませう。

## 7 實扶的里

傳染は 患者に接觸するか、患者に接したる人（保菌者）又は物品の媒介によるのです。二歳より四五歳の子供が罹りやすく、乳兒及び十歳以後の者は稀ですが、再び罹ることがあります。

容體は 胃される部位に依つて違ひますが、熱は何れの場合にも發する。最も屢々胃される部位は咽頭と喉頭です。咽頭が胃される時は扁桃腺が腫れ、白い膜



が附着し、多くはその部位の痛みと咳が伴ふ。喉頭に  
来る時は聲が嘎れ、犬が吠ゆるやうな咳を發し、呼吸  
困難が甚だしいのです。鼻に来る時は鼻が塞がり、屢  
々血の混つた鼻汁を漏します。その他稀には種々の場  
所に来るここがありまます、餘病としては諸所の麻痺  
が現はれる。就中恐ろしいのは心臟麻痺であります。  
血清注射は發病第一日が最も有効であつて、日を経る  
につれて、豫期の効果を收め難いのであります。

豫防は 患者の隔離と媒介物の消毒とであつて、豫

防注射は濫りに行はぬがよろしい。

### 8 流行性感胃

傳染は 患者の咳や噴嚏の飛沫から直ちに感染しま  
す。傳染力は總ての傳染病中、最も猛烈で速かに蔓延  
し屢々大流行を來すものであります。

容體は 初め單純の風邪の氣味であつたり、或は突  
然に悪感や戰慄を發熱し、頭痛や腰痛が甚だしく四肢  
はだるく、食事は進まず、胃腸が悪くなるここがあり



ます。熱は大體二、三日で下り、普通一週間位で癒るの  
 でありませんが、たちが悪いか不養生をすれば、熱が續  
 き又屢々悪性の肺炎や中耳炎、脳膜炎などを起します  
 それで病中は決して無理をせず、居室を温め蒸氣を起  
 し、絶対に安静に寝てゐるのが肝要であります。  
 豫防は 患者に接近するここは勿論いけないが、患  
 家にもなるべく出入せぬここ、この外流行時には一般  
 の衛生に注意し殊に風邪をひかぬやう心懸けねばなり  
 ません。

9 腸窒扶斯

傳染は 主に飲食物又は用水等に依るのであります  
 容體は 初め悪寒、戦慄があつて、體温が次第々々  
 に昇り五六日目には三十九度から四十度位になり、食  
 事は進まず睡眠は十分に出來ず、時ごしては嘔吐を催  
 し無慾状となるものであります、併し子供のチブスは  
 大人に比較すると概して軽い。従つて有熱の期間も短  
 かく腸出血を起すことも尠ないが養生を怠ると再發又



再發して長い間かゝります。

豫防は 患者の隔離は勿論、糞尿を初め寢具、衣服  
器物及び看護人の手指は常に嚴重に消毒を行はねばな  
りません。平素から飲料水こか用水に十分注意せねば  
なりません。

### 10 赤痢

傳染は 飲食物が主な媒介で、八九月頃に最も多い  
のです。

容體は 屢々發熱して急に起る、初めは普通の下痢  
であるが、一兩日の中に粘液に血や濃を混じた便が何  
回もなく下痢して、患者はその都度裏急後重に苦しみ  
甚だしい渴を訴へるのでありますが、普通一、二週間た  
つと便性も良くとなり、下痢も減つて三四週間で治癒  
ります。併しそれ迄に衰弱して死ぬここも随分あり、  
治癒つた後も下痢し易い傾向があるから注意せねばな  
りません。

豫防は 患者の隔離は勿論、大便、衣類、器具、看



護人の手指等は常に消毒を怠らぬやうに爲し、又蠅が病原體の媒介をする故に十分に注意せねばなりませんし、その他不良な飲食物を避け良く煮たものを選ばねばなりません。

### 11 疫 痢

俗に疫痢と申す中には小兒の急性赤痢が多くあります。普通未熟な果物や不良な飲食物をのみ食した後に起るもので、突然高熱を發し四肢は冷に顔色は蒼くな

り、眼をつり上げ、痙攣を起し、精神はぼんやりして又屢々昏睡に陥り、便は格別下痢しないが腐肉様で、甚だしい悪臭があります。この病氣は急激な極めてたちの悪い病氣で半日か二、三日中に死ぬることが多いのです。豫防は赤痢の場合と同様であります。

### 12 百 日 咳

百日咳の傳染は患者が咳をする時に、出る唾や痰の飛沫から直接に感染します、二歳から三歳位の子供



が最も罹り易いが一度罹ると滅多に二度とは罹りませ  
ん。

その容體は 初めは普通の乾咳ですが、次第に烈し  
くなり、十日許りたつと特有の咳となります。即ち日  
に何回もなく息が切れる程顔を紅くして涙や涎や汗を  
流して咳き入り「ヒーツ」と深い吸氣をしては又咳き込  
み、遂に粘稠な透き通つた痰が出たり、或は嘔吐をす  
るに止む。その間は見ると忍びぬ位苦しうであるが  
咳が止むと子供は平氣で遊びます。この酷い咳は二、三

週間も續けば次第に軽くなるが、すつかり治るには五、  
六十日もそれ以上も懸る。その長い間には肺炎や結核  
等、たちの悪い餘病を起すことがあるから、風を引き  
添へぬ様、又注意して滋養物を與へる様にせねばなり  
ません。麻疹の次に危険な病です。

豫防は 患者に接近しない様にするところであるから  
この患者を學校や幼稚園にやることは公德上不都合で  
あります。



13 おたふくかぜ

**傳染**は 患者と接觸するに依ります。五歳から十四歳の小兒に最も罹り易い従つて學校なり幼稚園で傳染するここが多いやうです。この病氣は二度と罹るここが殆どありません。

**容體**は 普通先づ片側の耳下部が腫れ漸次増大して二、三日中に顔が腫れ、それが癒り切らぬ内に又々他の側へ及ぶここが多いのであります、熱は大體伴ふもの

であるが、あんまり高熱はない、この病中に稀に墨丸炎その他の病氣が併發するここが有ります。要するにこの病氣は比較的に良性の傳染病であります。

**豫防**は 患者に接近せぬ様に努める外ありません。

14 流行性腦脊髄膜炎

**傳染**は 患者に接觸すれば感染しますが、屢々又保菌者の媒介によるものであります。傳染力は幸ひ比較的弱い、乳兒でも随分これに罹ります。



**容體は** 普通突然悪寒がして高熱を發し、激しい頭痛がするし、全身のふしぶしが痛み嘔吐があります。従つて乳児では甚だしい不安の様子が見えます。引續いて頸部を硬くして後方に曲げる、痙攣が始まる、意識は初めは明らかでありますが段々こ溷濁し進んでは昏睡となり、時としては顔面その他全身の皮下に溢血するところがあります。この病氣は随分重症で罹ること助からぬ場合が多い。

**豫防は** 流行時には豫防注射を行ひ、風邪を引かぬ

やう注意し又含嗽をするのもよろしい。患者が發生せば勿論隔離すべきもので、患者の用ひて居つた物、その他の消毒を嚴重にすべきことは他の傳染病と同様であります。

15 急性關節ロイマチス

**傳染は** この病氣は身體の素質に大なる關係があつて、一 가족の子供が殆ど一時にこれに罹ることがあります。又非衛生的な家屋に住居する者に來ることがあ



ります、五歳から十五歳位の子供に多い。

容體は 屢々急に熱が出て、方々の關節が痛んで腫れるのであるが、子供は大人より概して軽いのです。初めは足又は膝の關節が腫れ、それから次第に他へ移るのでありますが、時としては頸の骨や手の指、又は足の踵から始まることもあります。この病氣の時に、最も屢々心臟病が併發します。又舞蹈病といふ全身を不随意に烈しく動かす病氣が本病の前後に現はれることがあります。

豫防は 濕氣の少い空氣の流通のよい、光線のよく射しこむ家屋に住み、一般養生に注意するの外はありません。



兒童教養叢書目次 (各編 金廿五錢)

- 第一編 家庭に於ける兒童教育  
醫學博士 和田豊種述
- 第二編 兒童の精神健康法  
長濱宗信著
- 第三編 家庭に於ける小兒應急手當  
醫學博士 三田谷啓述
- 第四編 びうして子供を賢くするか  
理學士 村上鏡夫著
- 第五編 童話の理論と其實際  
醫學博士 矢野雄述
- 第六編 子供を丈夫に育つる營養法  
醫學博士 三田谷啓述
- 第七編 貝原益軒と兒童教育  
文學博士 吉田熊次述
- 第八編 子供を良く育てる法  
醫學博士 伊東祐彦述
- 第九編 疫痢の話

第十編 一人子と長子の育て方  
醫學博士 三田谷啓述

親達が子供を悪くした實例  
稻葉幹一述  
大正十二年六月十五日印刷  
大正十二年六月二十日發行

定價金貳拾五錢

不許複製

發行所 日本兒童協會  
大阪市西區江戶堀上通二丁目四八番地  
代表者 大野一朗  
大阪市北區會根崎中二丁目一八九番地  
發行者 八木安一郎  
大阪市西區土佐堀通四丁目  
印刷者 飯田彌之助  
大阪市西區土佐堀通四丁目  
印刷所 三有社  
大阪市北區會根崎中二丁目百八十九番地  
電話 北八八三番  
振替口座 大阪五三二五〇番

顧問

- 醫學博士 伊東祐彦
- 醫學博士 大久保直穆
- 醫學博士 唐澤光徳
- 醫學博士 笠原道夫
- 文學博士 吉田熊次
- 醫學博士 高島平三
- 醫學博士 高洲謙一
- 醫學博士 武田二郎
- 文學博士 長濱宗信
- 醫學博士 野上俊夫
- 醫學博士 柳瀬實次郎
- 醫學博士 矢野雄
- 醫學博士 富士川游
- 文學博士 澤柳政太郎
- 醫學博士 三田谷啓

日本兒童協會趣意

家庭の改造、社會の改造、國家の改造も結局はこども  
の改造から初めることが最も近道です。近來兒童に關  
する問題が、著しく重要視せらるゝやうになつたのは  
此點より見て實に喜ぶべき現象だと思ひます、これに  
同時に、兒童教育の方法も複雑となり、一方には學理  
の研究を要し、他方には實際上多大の注意を拂はねば  
ならぬことになりました。日本兒童協會の生れたのは  
この理由によるのであります。  
本協會は斯くの如くこどもの教育と、養護に關し、理  
論と實際の方面に於て、どこまでも兒童保護者の好侶  
伴たらんことを期して居ります。家庭と社會と國家に  
幾分でも貢獻することが出来たら本會設立の目的が達  
せられるのです。幸にして新道専門大家の指導と援助  
を與へらるゝあり、かくて江湖の期待に添ふことが  
出来るに信じて居ります。本會の規定は別項に示す通  
りであります。何卒本會の趣旨を了解しこの機關を利  
用し、且贊助せられんことを希望いたします。



## 日本兒童協會規定

- 第壹條 本協會ハ日本兒童協會ト稱シ事務所ヲ大阪市北區會根崎中二丁目百八十九番地ニ置ク
- 第貳條 本協會ハ左記各項ノ事業ヲ行フヲ以テ目的トシ之ヲ學術部及ビ實行部ノ二種ニ分ツ
- 一、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル學術及ビ實際的研究並ニ普及
  - 二、第一項ノ事業ヲ達成スル爲ニ講演出版並ニコノ普及ヲ助成スル一切ノ事業
  - 三、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル材料ノ蒐集及ビ取次
  - 四、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル諸考案及ビ諸發明ニ關スル事業
  - 五、兒童教育ヲ主トスル社會事業
- 第參條 本協會ハ前條ノ目的ヲ遂行スル爲ニ斯道ノ專門大家ニ顧問ヲ依頼シ其指導ヲ受ク
- 第四條 本會ノ趣旨ニ賛成者ハ會友タルコトヲ得
- 第五條 會友ハ第貳條ノ事業ニ關シ本協會ヲ利用スルコトヲ得
- 第六條 會友ハ壹ヶ年金參圓ヲ納ムルモノトス
- 第七條 會友ハ本會ノ機關雜誌(日本兒童協會時報)ヲ無料ニテ頒布ヲ受ク

大阪市北區會根崎中二丁目百八十九番地

## 日本兒童協會

電話 北八八三番  
 郵便 〇座大阪五三一五〇番

## 理想的小菓子が出来ました

「あなたはお子さま用の菓子の成分のこころをお考になつたこころがありますか」

「健康を増進する薬のはいつた理想的の味よき菓子が出来ました」

「まあ嬉しいこころ、してその菓子は」

「キヨークワイセンベイ」

「キヨークワイケーキをしてキヨークワイポーロ」

「試みて御覽、お子様のお氣に召すこころ請合です」

キヨークワイポーロ

コドモセンベイ

キヨークワイケーキ

大罐	小罐	新罐	大罐	小罐
壹圓五拾錢	壹圓	壹圓	貳圓	貳圓
貳圓	貳圓	貳圓	貳圓	貳圓
貳圓	貳圓	貳圓	貳圓	貳圓
貳圓	貳圓	貳圓	貳圓	貳圓
貳圓	貳圓	貳圓	貳圓	貳圓

送料實費申受

大阪市北區會根崎中二丁目九八番地

## 日本兒童協會實行部

電話 北八八三番  
 郵便 〇座大阪五三一五〇番



北海道湯の川 財團法人 天使園精製

純良無臭

肝油の精

# タンニオール

一瓶 特價貳圓

(會友に限り一割引)  
送費一本拾八錢

◇容量 大人 十日分 小兒用として 二十日分 ◇

## ◇純潔なる血液を増し抵抗力を強む◇

本品はあらゆる病氣の豫防に頗る適します、此營養飲料一瓶は實に肝油一升五合強の營養價に等しきのみならず、口當りの善き事、消化の易きこと及び食慾を刺戟する事等の特點を有してをります。

例へば貧血症、萎黃病、喘息、神經衰弱、精神過勞、神經痛、喉頭炎、佝僂病或は病後諸種の神經衰弱等の患者又は羸弱者に適し殊に結核性の諸病には最もよく適します

大阪北區會根崎中二ノ一八九

關西特約

日本兒童協會實行部

電話 北八八三番  
振替口座大阪五三一五〇番

小兒

## 下痢止營養劑

「ガラクトサン」は熱湯に可溶性を有する蛋白乳製劑にして小兒の消化不良、消耗症、食餌性中毒症、に對する食養療法の本目的を完全に遂行し得る營養品にして奏効迅速なるは新進小兒科大家の既に推獎せらるゝ處なり。

◇全國の著名な藥店にて販賣す

發賣元

株式會社

和

光

堂

東京・大阪

# ガラクタン



育乳上重要なカルシウム及ビタミンをふま

母乳 に代り愛児を健かに  
育つる理想的乳製品

# ラクストゲイン


決して腐らぬ  
ゆらくとした 粉末純乳

各薬店食料品店に販賣す

大塚製薬株式会社

小塚(株) 小塚(株) 小塚(株)

大塚製薬株式会社



朝と食後の

# ククラブ 煉菌磨



文化生活の高鳴

せらるゝ現代ではククラブ磨菌が  
一番歓迎せられてをります！  
……現代科學の最新を堂々し  
て作られたククラブ磨菌が……

大塚製薬の神出子ユニオン。

眉目清秀  
髪飾りの順序  
石の磨  
ククラブ  
ククラブ  
ククラブ  
ククラブ



# 母乳

育兒上重要なカルシウム及ビタミンを含み  
に代り愛兒を健かに  
育つる理想的乳製品

# ラクトジェン

決して腐らぬ  
サラくとした  
粉末純乳

小罐 (約一升二分乳)  
中罐 (小罐ノ二倍入)  
大罐 (小罐ノ六倍入)



各薬店食料品店に販賣す

乾卵食料品株式会社

大阪市東區伏見町二丁目  
東京市丸の内ビルディング内

朝と 食後の

## ククラブ 菌磨

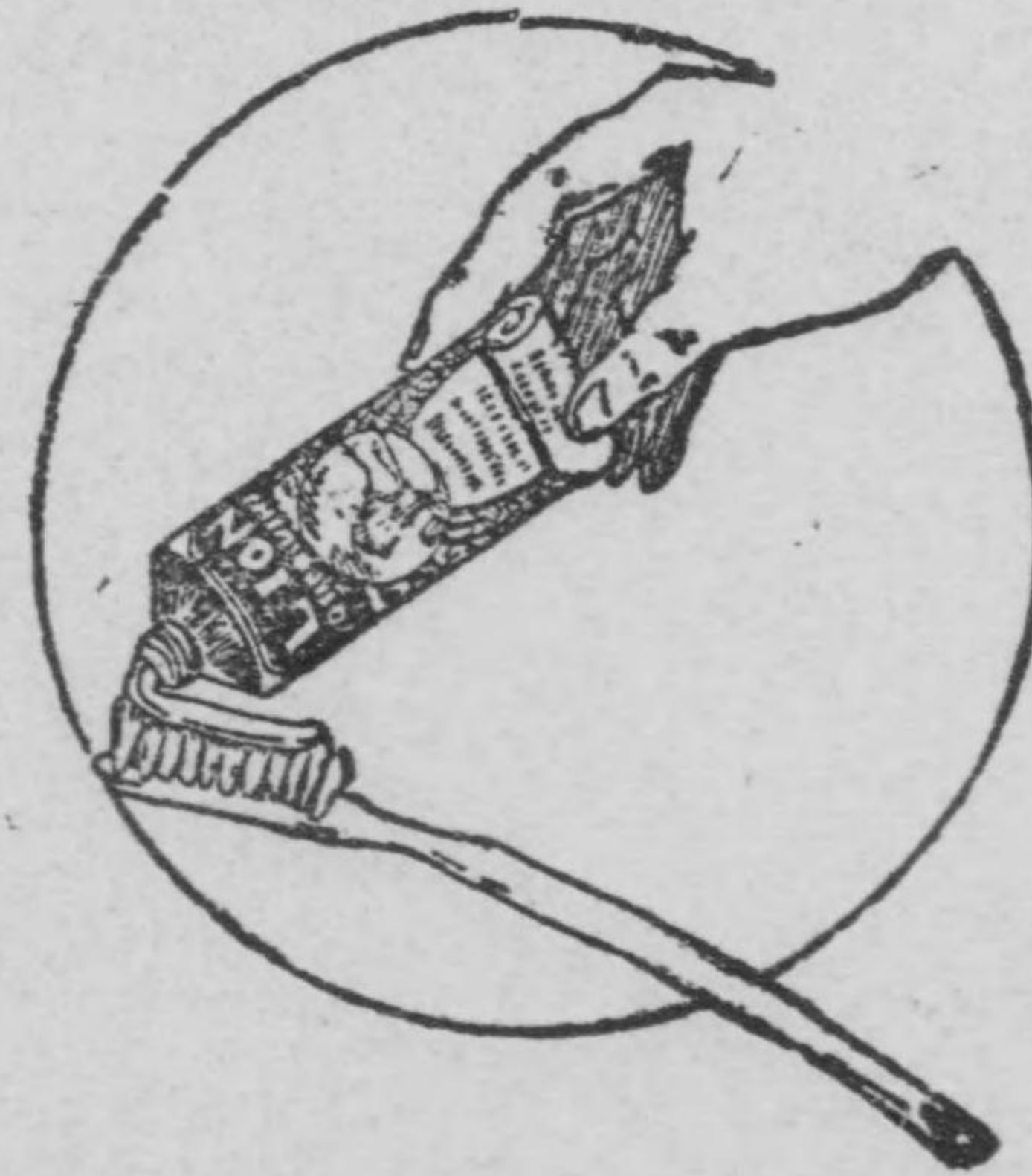
文化生活の高唱  
せらるゝ現代ではククラブ菌磨が  
一番歡迎せられてをります  
一、現代科學の最新を著しくし  
て得られたククラブ菌磨が  
★大好評の押出チユーブス★



るなか爽も最味香  
**磨齒煉ソオイラ**

(入ブーユチ)

齒牙口腔を完  
全に清掃する  
のみならず其  
殺菌力により  
て口腔疾患の  
總てを豫防す  
る事が出來ま  
す。





271
102



終

